

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 1 区分

【発行日】平成 29 年 12 月 21 日 (2017.12.21)

【公開番号】特開 2016-103395 (P2016-103395A)

【公開日】平成 28 年 6 月 2 日 (2016.6.2)

【年通号数】公開・登録公報 2016-034

【出願番号】特願 2014-240887 (P2014-240887)

【国際特許分類】

H 0 5 B 33/12 (2006.01)

H 0 5 B 33/22 (2006.01)

H 0 1 L 51/50 (2006.01)

【F I】

H 0 5 B 33/12 B

H 0 5 B 33/22 Z

H 0 5 B 33/14 A

H 0 5 B 33/22 A

H 0 5 B 33/22 C

【手続補正書】

【提出日】平成 29 年 11 月 9 日 (2017.11.9)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

複数の画素と、

前記複数の画素の各々に設けられた画素電極と、

前記複数の画素の境界に位置し、前記画素電極の一部を露出するバンクと、

キャリア輸送層とキャリア注入層との少なくとも一つを含み、前記画素電極上及び前記バンク上に積層されている補助層と、

前記補助層の上に積層されている発光層と、

前記発光層の上に位置し、前記複数の画素に跨って配置されている対向電極と、を有し

前記補助層には前記バンク上に分断領域が設けられ、

前記分断領域は、前記補助層の前記分断領域とは異なる領域よりもキャリアの移動度が小さいことを特徴とする表示装置。

【請求項 2】

請求項 1 に記載の表示装置において、

前記分断領域は、前記バンクの上面に位置し、

前記補助層は、前記分断領域で分断されていることを特徴とする表示装置。

【請求項 3】

請求項 2 に記載の表示装置において、

前記補助層は、前記複数の画素の各々に対応して、分かれていることを特徴とする表示装置。

【請求項 4】

請求項 1 に記載の表示装置において、

前記補助層は、前記複数の画素に跨って位置し、

前記分断領域と、前記補助層の前記分断領域とは異なる領域とは、連続していることを

特徴とする表示装置。

【請求項 5】

請求項 4 に記載の表示装置において、

前記分断領域は、キャリア移動性を有していないことを特徴とする表示装置。

【請求項 6】

請求項 1 から請求項 5 の何れか 1 項に記載の表示装置において、

前記複数の画素は、第 1 の発光色を有する第 1 の画素と、第 2 の発光色を有し前記第 1 の画素と隣接する第 2 の画素と、を含み

前記分断領域は、前記第 1 の画素と前記第 2 の画素との境界の少なくとも一部に配置されていることを特徴とする表示装置。

【請求項 7】

請求項 1 から請求項 6 の何れか 1 項に記載の表示装置において、

前記表示装置は、有機 EL 表示装置であり、

前記補助層は、ホール輸送層を含むことを特徴とする表示装置。

【請求項 8】

複数の画素と、

前記複数の画素の各々に設けられた画素電極と、

前記複数の画素の境界に位置し、前記画素電極の一部を露出するバンクと、

キャリア輸送層とキャリア注入層との少なくとも一つを含み、前記画素電極上及び前記バンク上に積層されている補助層と、

前記補助層の上に積層されている発光層と、

前記発光層の上に位置し、前記複数の画素に跨って配置されている対向電極と、を有し

前記補助層は、前記バンクの上面で分断され、前記複数の画素の各々に対応して配置されていることを特徴とする表示装置。

【請求項 9】

請求項 8 に記載の表示装置において、

前記複数の画素は、第 1 の発光色を有する第 1 の画素と、第 2 の発光色を有し前記第 1 の画素と隣接する第 2 の画素と、を含み

前記分断領域は、前記第 1 の画素と前記第 2 の画素との境界の少なくとも一部に配置されていることを特徴とする表示装置。

【請求項 10】

請求項 8 又は請求項 9 に記載の表示装置において、

前記表示装置は、有機 EL 表示装置であり、

前記補助層は、ホール輸送層を含むことを特徴とする表示装置。